

# 佐々木さんを救え！

～八千穂を襲った洪水～





佐々木さん

長野県の八千穂村というところに住んでいるおじいさん



ちほさん

長野県佐久穂町(旧 八千穂村)に住んでいる大学生の女の子  
建築を学んでいて佐久穂町のことにとても詳しい

江戸時代、1732年。

長野県八千穂村に住む佐々木さんは、仕事が終わりに家に帰ろうとしていました。



さあ家に帰るとするかの。  
…あれ！？ここはどこじゃ。わしの家はどこじゃ!?

急にあたりが見覚えのない風景になって、佐々木さんはびっくり！  
家も畑も川も、すべてが変わってしまっています。

そこに一人の女の子が通りかかりました。



おじいちゃん、こんなところでなにしてるの？



ここにわしの家があったはずが畑になっているんじゃ…

ここにおうちがあったのはずっとずっと昔のことだよ。  
おじいちゃん、今がいつかわかる？



今は寛保2年じゃろ？

寛保…？スマホで調べてみるね。  
……！！1732年！？  
おじいちゃん、今は20XX年だから、300年後の世界に  
飛んできてしまったんだね！？





そんな！300年後の世界だと、  
わしの村は無くなってしまったのか…

おじいちゃんよく聞いて。寛保2年、1732年の8月に八千穂で  
**「戌の満水」**という大きい洪水が起こったんだ。  
このあたりは被害が最も大きかったんだよ。



そんな！もうすぐじゃないか！  
その洪水はそんなに大きいものだったのか…？

このあたりでは248人の人が亡くなってしまったの。  
戌の満水で亡くなった人を供養するための「自福寺」  
というお寺が建てられたよ。建物も沢山流されてしまったんだ。



そうなのか…。わしの家も流されてしまったのか？  
わしは佐々木というんじゃが、村のみんなが集まる大きな  
家なんじゃ。うちが流されたらみんなも困ってしまう…

佐々木さんの家は大丈夫だったみたい。  
なんでだろう？



なぜ佐々木さんの家は流されなかったのかな？

- ①丈夫なおうちだったから
- ②少し高いところにあったから
- ③みんなで頑張って押さえたから

佐々木さんの家は、周りの集落よりも少し高いところにあったんだね。だから洪水でも流されなかったのかも！八千穂村の地図を見てみよう！今は佐久穂町っていうんだ。

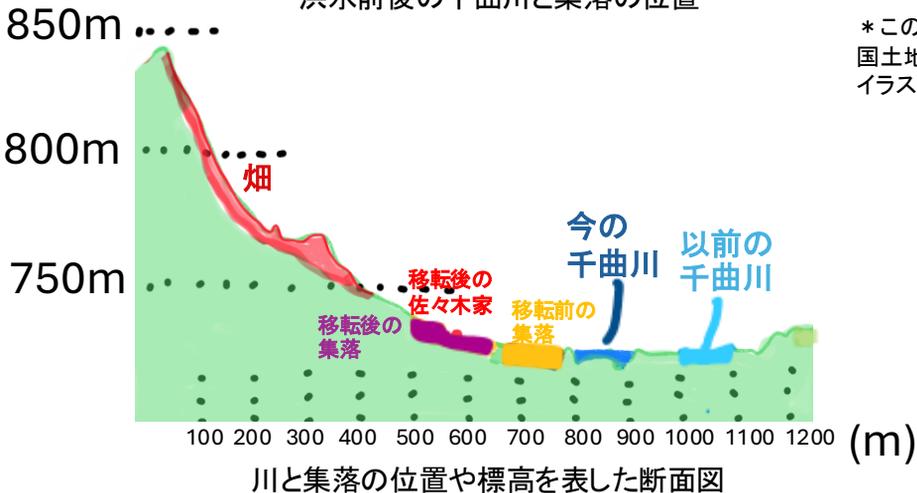


水害のあと集落を山際へ**200m**移転させている。**10~20m**高い場所へ移動した。



千曲川の形が洪水により変化

洪水前後の千曲川と集落の位置



\*この地図と断面図は国土地理院の地図からイラストにまとめています

川と集落の位置や標高を表した断面図

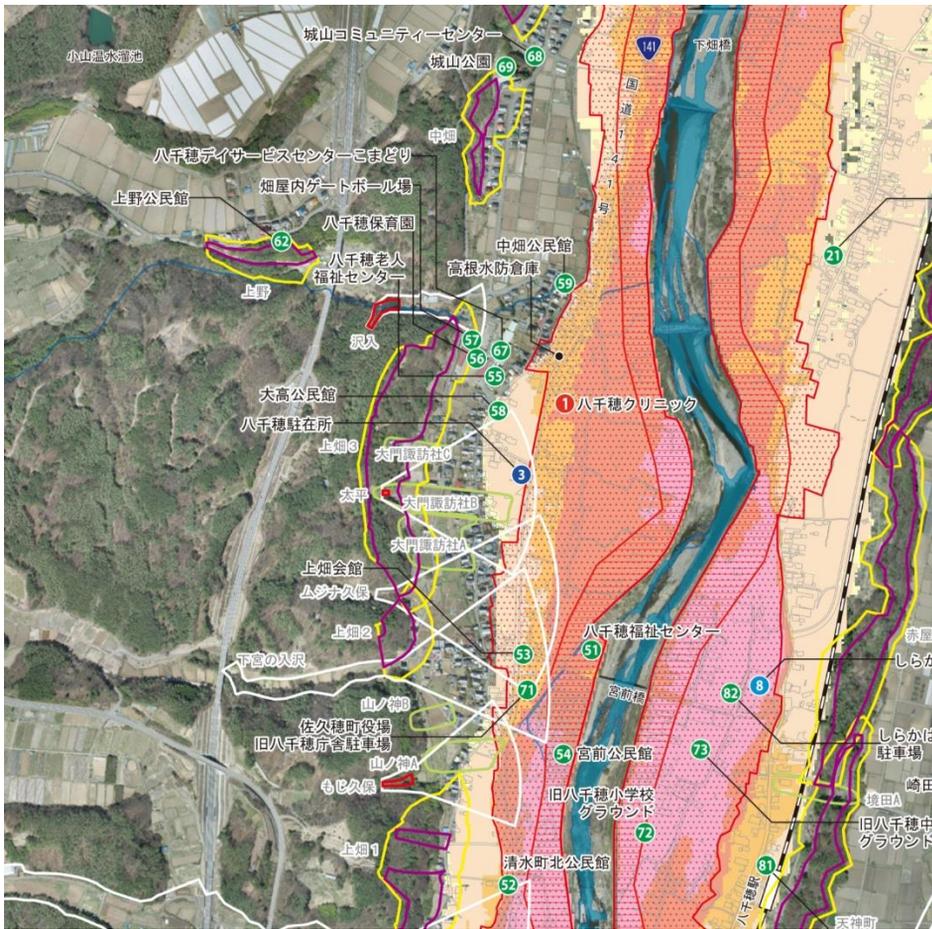
洪水を機に集落ごと高台へ移転したんじゃない！



自福寺も高いところに建てられているね！お寺や神社は災害に遭いにくい場所に建てられていることが多いよ。地形を読み取って、より安全な場所を探したんだね。そういえば、今はこんなものがあるよ！



これは「ハザードマップ」といって災害が起きた時のために危険な場所や避難場所などを地図にまとめてあるんだよ。下の図は、佐久穂町(旧八千穂村)の範囲のものだよ！



※このハザードマップは最大規模の降雨を想定して令和5年度に作成されたものです

凡例

- 医療機関
- 指定避難場所
- 指定緊急避難場所
- 土石流警戒区域
- 土石流特別警戒区域

浸水の深さの目安

- 10.0m
- 5.0m(2階水没)
- 3.0m(2階床下)
- 0.5m(大人の膝)

佐久穂町 洪水・土砂災害ハザードマップ ※佐久穂町HPより引用

やっぱり、昔集落があった川の周りは色が濃いよ。洪水のときに高くまで浸水する可能性があるんだね。逆に山の近くは、土石流の可能性もあるみたい。



これを見れば災害が起きたときにどこに避難すればいいかもわかって、安心じゃな！



いろんな自治体で作られているよ。みんなも自分の住む地域を調べてみよう！



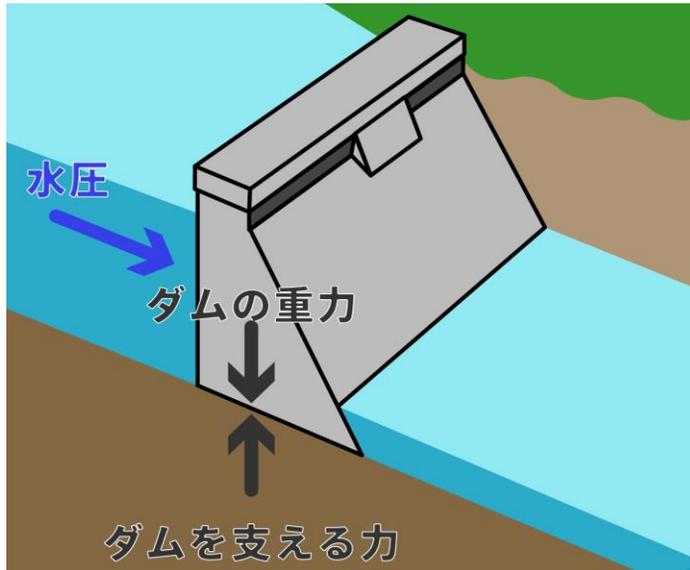
他にも洪水を防ぐために「砂防ダム」が作られたよ！



さぼうだむ？



砂防ダムは主に河川に設置されるよ。  
しくみはこんな感じ！



\*この図は国土交通省のHPを参考にイラストを作成しています

砂防ダムのしくみ

土石流の時には一度に大量の土砂が流れるのを防いでくれるよ！100%防げるわけではないけれどね。



そうだとすると、昔では考えられない装置じゃ。  
便利な世の中になったんじゃないかなあ。  
でもなんでこんな洪水が起きてしまったんじゃないか？



大雨で土砂崩れが起きたんだ。でもこんなに大きな被害…  
もしかしたら住んでいる人が原因を作っているかも。  
佐々木さん、何か心当たりはある？



うーん、土砂崩れだと山が原因になりそうじゃが人となると…  
そういえば最近人口が増えたなあ。





なぜ大きな土砂崩れが起きてしまったのかな？

- ①山の木を伐りすぎたから
- ②山のどうぶつのしわざ
- ③大雨と同時に地震も起きたから

もしかして最近いっぱい木を切ったりした？



そうじゃ、人口が増えて新しく家を建てたり…  
たくさん木が必要になったんじゃ。



もしかしたらそれが原因かも！森林には雨水を土の中に溜めておく機能があるんだって。川へ流れる水量が急に増えることを防いで、洪水の防止にも役立つんだ。



つまり、木を使うだけじゃなくて育てることも大事なんじゃな。



よし！元の時代に戻れたら、高いところに避難することと木を大事にするってこと、しっかりみんなに伝えるぞ！



佐々木さん！なんか体が透けてるよ！



おお！帰れるのか？



そうかも！  
佐々木さん、頑張って八千穂村のみんなを救ってね！



～おしまい～

←現在の佐久穂村の場所



川崎市 ハザードマップ  
川崎市HPより

みんなも自分のまちのハザードマップを確認してみよう！



[参考文献]

- ・八千穂村誌歴史編編纂委員会『八千穂村誌 第四巻 歴史編』,八千穂村誌刊行会,2003年9月18日
- ・古江亮仁『みんなのみんなかえん』,邯鄲アートサービス,1982年8月
- ・『「戌の満水ーその時、佐久ではー」 第6講』,佐久広域連合,  
2019/03/22,<https://www.youtube.com/watch?v=ZfTItU6e8qE&list=PLXYuE6r7z--ADFLbJPZ1OeQsa21KUuoWG&index=6>
- ・国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部  
[https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/ikushunbetu\\_damu/e1lg9o00000055g8.html](https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/ikushunbetu_damu/e1lg9o00000055g8.html)